

〔法学新報〕第22卷11(259)号 大正元年12月1日

○中央大学商科の見学 中央大学商科二、三年生は例に依り地方見学の為め関博士、中島講師、佐藤幹事指導の下に去月十五日午前八時浅草停車場を發し栃木県足利町に至り市日に於ける織物取引の現場を視察し學員岡田重五郎君の紹介により現場に於て学生より種種の質問を為し夫れより足利学校、鏝阿寺を見て校長近藤徳太郎氏の好意により足利工業学校を參觀し織物同業組合に至り書記長山下親純氏の足利町に於ける機業の現況に關する説明を聴き初谷旅館に宿泊したり同夜は岡田君及同地織物仲立業に従事せらるる學員久保田民五郎君來訪関博士及学生の質問に應じて足利に於ける機業の現況、取引の状態等の表裏共巨細の説明ありて一同大に満足するを得たるは岡田久保田兩君に對して多謝する所たり翌十六日足利を發して群馬県伊勢崎町に至り學員正田虎四郎多賀谷盛太郎二君の紹介に依り大沢国手の斡旋を以て同町市日に於ける市場取引の現場を視察し同業組合事務所に至り係員諸氏の同町に於ける機業の現況、産出織物の現物に就きて説明を聴き夫れより桐生を経て足尾銅山沢入

宿に至りて一泊し翌十七日早朝同所を發して足尾町に向ふ渡良瀬川に沿ひ溪間を縫ふて進むこと行程三里怪岩奇石を彩りて河水青く山色紅に晩秋の光景頗る画趣に富み幾回か一行をして快哉を呼はしむ途中岐路あり右は通洞本山行左は小滝坑口と茲に至りて其敦れに向ふへきかに迷ひしか兼て稲田講師の紹介により足尾鋳業所庶務課員山下貞男君同所に出迎へられ一行の行程を示して其案内を請ひ先つ通洞に至り洗鋳の作業を視て夫れより旧坑口を見て鋳業所倶楽部に少憩し製鍊所に至りて製銅の状況に付き係員の説明を聴き且つ有名なる亜硫酸瓦斯を浴ひて大に面喰ひ早早跛を曳きつつ沢入停車場に戻り再生の想を為して汽車に乘し桐生町に至り金木屋に一泊し翌十八日は所謂三八市日中の八の日にて新町一丁目市場の開市当日なれば早朝同市場に至り取引の現況及現物等を視て係員の説明を聴き主として内地向織物取引方法、仲買商組合口銭の規定、取引高等に付き質問を為し夫れより有名なる模範燃糸工場（モダン）を參觀し製品及工場規定に關し石川君を始め係員諸氏の詳細なる説明を聴きて帰途に就き午後五時を以て浅草停車場に帰著したり（同行中の一人記）